

キジバトという鳥をご存知ですか。名前は知らなくても「デーデーポッポー」という鳴き声は聴いたことがある人は多いと思います。とても身近な鳥ですが、この鳥の子育ては少し変わっています。
日本で野鳥が子育てをするのは、

冬でも子育て

春から夏にかけての暖かくて昆虫などの餌が豊富な時期が一般的ですが、なんとキジバトは冬でも子育てをします。

卵はたいてい二つ。産まれたばかりのヒナは、黄色い糸のような細い羽毛に覆われています。親鳥は体内

で作られる栄養たっぷりの特別な液体を、ヒナに口移しで与えます。これは、哺乳類の母乳に役割が似ていることから、ピジョンミルク（ハトのお乳）と呼ばれています。



キジバト



キジバトのヒナ

餌が少なくなるこれからの季節でも子育てができるのは、ピジョンミルクのなせる業なのでしょう。

（見浦沙耶子）